

～車両保守工場で学ぶ・体験する～

南栗橋工場で高校生を対象にした

「長期休暇プログラム」を開催しました！

～岩倉高校の生徒を対象に、電車の「ドアのしくみ」を学ぶ座学と実習の講座を開催～

東武インターテック株式会社

3月21日（木）～3月22日（金）の2日間、岩倉高等学校と連携し、同校の生徒を対象に南栗橋工場で「長期休暇プログラム」を開催しました。高校生を対象とした本プログラムは、2023年8月の実施に続く、2校目の取り組みとなります。

本プログラムでは、生徒の春季休暇に合わせて2日間の期間を設け、当社の車両技術者が講師となり、電車の「ドアのしくみ」を題材にしてシステムの構成を座学で学ぶとともに、ドアの開閉を行うための電気配線と空気配管の組み立てを行い、ドアのモックアップ（実物大の模型）を動作させる実習を体験することで、鉄道車両技術への知見を深めていただきました。座学と実習を組み合わせることでシステムを理解しやすくなるだけでなく、自分たちが組み立てた装置で実際のドアが動く達成感を味わえるカリキュラムとしました。

今回の取り組みは、鉄道車両についての技術的な学びの場を提供するとともに、鉄道会社の仕事を具体的にイメージし、職業観の醸成を図る機会を提供することで地域社会へ貢献すること、将来の鉄道業界における優秀な人材の育成に貢献することを目的としており、今後も引き続き同様の取り組みを推進してまいります。



△「ドアのしくみ」座学の様子



△「工場見学」の様子



△「電気配線のレイアウト作成」の様子



△「空気配管のレイアウト作成」の様子

「長期休暇プログラム」の概要

- 1 開催日 2024年3月21日(木)～3月22日(金)
- 2 開催場所 東武インターテック株式会社 南栗橋工場 ほか
- 3 内 容 (1) 会社紹介・工場見学
(2) ドアのしくみの解説
(3) 電気配線・空気配管のレイアウト作成
(4) 電気配線・空気配管の組み立て
(5) ドアモックアップ(実物大の模型)の動作試験
- 4 対 象 岩倉高等学校に通う生徒の皆さん 11名



△「電気配線」組み立ての様子



△「空気配管」組み立ての様子



△ドアモックアップ動作試験の様子



△参加者の集合写真